

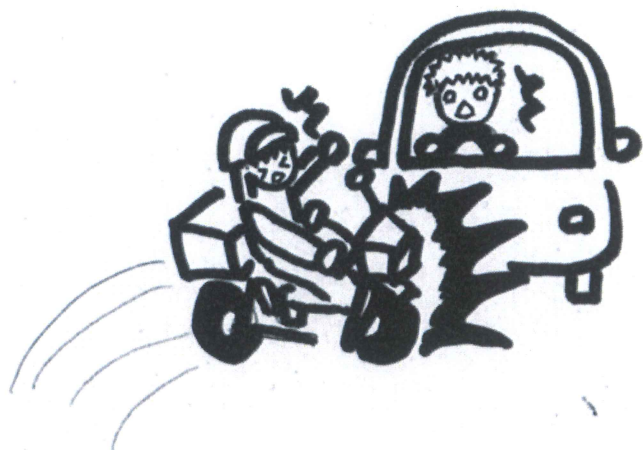
皆様に、最新の**労働災害情報**をおとどけしています！

災害発生情報 No.93

2016. 11. 18
(社) 筑西労働基準協会

筑西労働基準監督署管内で発生した労働災害の最新情報をお届けしています。各社の安全衛生管理活動にご活用ください。

業種	通信業	経験	6か月	年齢	20歳	男女	男性
発生日	10月		発生時刻		10時25分		
発生状況	バイクで配達業務中、右折時に対向車と衝突し、左足を負傷した。						
負傷の程度/部位	左足			休業見込		2か月	



◆ 再発防止のアドバイス

○交通労働災害は12月に多く発生するとされており、労災に限らず、交通事故の発生件数・交通事故死者数ともに12月がピークとなる傾向にあります（ただし、茨城県警の発表資料によれば、茨城県内の平成27年の交通事故発生件数は1月が最も多く、死者数は4月が最も多くなっています）。

○厚生労働省では、交通労働災害防止のためリーフレットを作成しておりますので、啓発等にご活用ください。また、茨城県生活環境部生活文化課では、交通マナーについての事例集を公表しておりますので、併せてご活用いただけたらと思います。

◆ **コメント** ◆ 「師走」は「師、馳せるとき」。諸説あるようですが、「普段は泰然と構えている師でも走り回る急がしさ、僧侶が東西に駆け回る季節」ということで師走となったという話を聞いたことがあります。

語源の真偽はともかく、どの会社でも年末に向けてあわただしくなる時期かと思えます。せわしない業務の中で、気がせいて交通事故が発生してしまうのか因果関係は何とも言えませんが、交通事故の発生を防止するには、運転者の心がけが大変重要です。

平成28年7月11日に、JAFが交通マナーに関するアンケート結果を発表していますが、茨城県で交通マナーが「とても悪い」「悪い」と回答した人の割合は、47都道府県3番目に高い結果となっています。私も仕事やプライベートで自動車を運転している者の一人として、この発表を見て普段の運転を顧みました。

外出する従業員の方に、「気をつけてね」と一言声をかけて頂くことで無理な右折は防げるかもしれません。

【お願い】

この記事は、筑西労働基準監督署のご協力により作成し、随時お届けしています。お届けしている災害情報はすべて実際に発生した事故ですが、わかりやすいように一部加工する場合があります。